

2017

数字から見る
日本

今月の提案 Vol.39

10代での普及率は90%超！ — 拡大するスマートフォン利用。その功罪は？

携帯電話はケータイと表記されるように、既に日常生活では欠かせないツールとなっている。さらにスマートフォンは、スマホの愛称とともに一段と普及に加速が付いている。

株式会社ジャストシステムのセルフ型ネットリサーチ「Fastask (ファスタスク)」での2016年7月調査結果では「10代のスマホ普及率は2013年7月の67.3%から94.0%へ」という結果の報道もされている。

これには大手キャリアだけでなく、SIMフリーと呼ばれるスマホ本体と通信用のサービス (SIMカード) の分離で、廉価なサービスが次々と参入可能となっているという背景もある。

一方で、従来からのいわゆるガラケー (正式にはフィーチャーフォンと称される旧来型の携帯電話) と比べ、パソコンと同等もしくはそれ以上の機能を有するスマホの普及により、様々な問題も起こっている。特に未成年者における被害や問題が発生している。

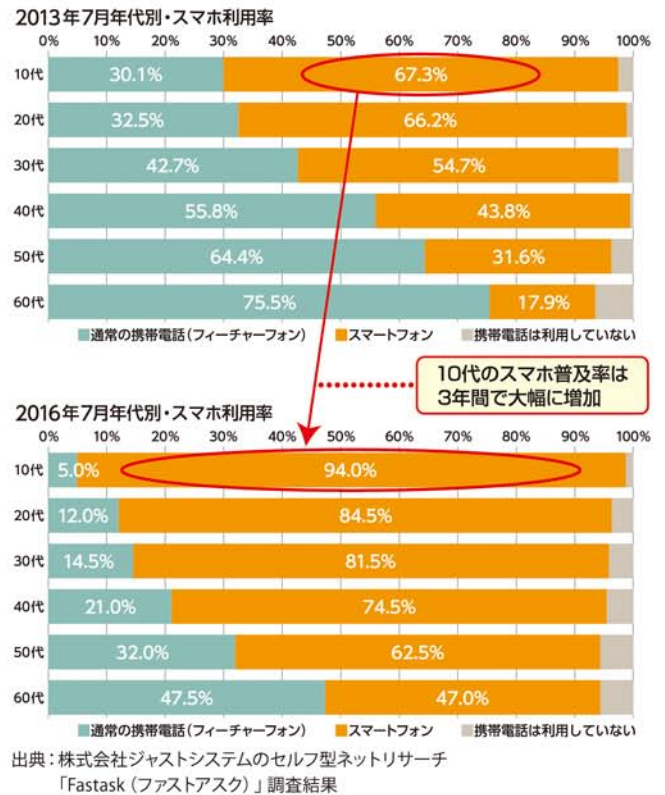
2017年年初に芸能ニュースで騒がれたお笑い芸人の淫行騒動は、SNSの一つであるTwitterというサービスで親しくなったことがきっかけであると報道された。

以前は、いわゆる出会い系と呼ばれる交際サイトが危険視されていたが、最近は法規制も厳しくなり18歳以上の年齢制限をクリアしなければ使用できなくなってきた。しかし、それ以外のSNSの場合、まだ年齢制限の規制は甘い状況であり、これにより児童も含む未成年者が被害にあう危険性が増加している。

簡単に言えば、スマホが登場し、その中でインターネットを通じて様々なサービスが手軽に利用できるようになったことで、大人の世界への扉が簡単に開くようになり、しかも大人の側からのアプローチも容易になっているからである。

特にLINEの普及は拡大し、今や社会人のビジネス場面でも活用されるようになり、子どもたちの間でもグルチャと呼ばれるコミュニ

■ 2013年と2016年の年代別・スマホ利用率の比較



ティが形成され、その中でこれまでにないじめの問題も大人にはなかなか見えない形で存在している。

たしかにスマホの普及によりインターネットが身近な存在となり、利便性は増した。しかし、それとともに新たな、これまでは想定できなかったリスクも、数多く生まれてきていることを自覚する必要があるだろう。

■ 参照資料

・2016年のスマホ普及率を男女・地域・年代別に大公開! <https://www.google.co.jp/amp/s/marketing-rc.com/article/20160731.html/amp?client=ms-android-sonymobile>



美楽からの一言

ソフトバンクの学生割引のTVCMで「私たちは、スマホと大人になっていく、多分初めての人類だ」というセリフがある。まさに、そのとおりなのであろう。かつてない利便性とリスクの同居、それは学生世代だけではなく、すべての世代に係る課題である。